

共に働く妻に感謝

おかむら ともゆき
岡村 朋之さん(42歳)

20アールのハウスで妻と2人、キュウリを作っています。11月から取れはじめ、6月いっぱいまで収穫を予定しています。サラリーマンをしていましたが、26歳で就農して16年目になります。

農業は自分の働き次第で時間を作ることができます。子供が小さいときは釣りに行ったり、家族と過ごす時間を持つことができました。息抜きはギターを弾くこと。洋楽が好きでギターを弾くと気持ちがすっきりします。

仕事の段取りが夫婦の会話ですね。言葉にするのは照れますが、日ごろの家事や仕事など一緒にやってくれる妻には感謝しています。



秋山地区より

家族で協力して作っています。

にしごみ こういち
西込 浩一さん(58歳)
ひさえ
寿恵さん(57歳)
ようせい
陽星さん(26歳)

親子3代8人で柑橘園を経営しています。

自然の力を生かした有機栽培でおいしいミカンを作っています。3人の息子が栽培に携わるようになり、令和元年に法人化しました。人が増えると山の手入れが行き届き、木も人も生き生きしてきたと思います。日持ちのする加工品として、厳選した果実を絞った100%ジュースにも力を入れています。ジュースはとさのさとアグリコレットでも販売しています。

温州ミカンが中心ですが、イタリア原産の柑橘「ベルガモット」の栽培や、高知原産の幻のミカン「十万温州」を復活させようと取り組んでいます。

弘岡中地区みかん屋にしごみより



高知
地区

から こんにちは
今月の〇〇 気になる人

新鮮な野菜を届けたい

たなか
田中 なみさん(66歳)

夫と長男と3人でキュウリを作るかわら、露地野菜を作っています。

ブロッコリー、レタス、キャベツを直販に出しています。特にレタスは生で食べるものなので、その日の朝に収穫したものを丁寧に包装しています。今年は行事もなく旅行にも行けなかったのが、ご近所でおしゃべりするのが楽しみです。

当たり前にある野菜ですが、温暖化など気候の変化や台風の影響を受けやすく、作りにくい年もあります。そのため直販部の勉強会などに参加して栽培方法をしっかり学んでいます。直販所に足を運んでくれるお客さんのために安全・安心で新鮮なものを届けたいですね。



直販部より

気軽に遊びに来てね

まえだ せつ
前田 節さん(72歳)

リック(オス・6歳)

種苗店を親族4人で営んでいます。

看板犬のリックはサモエドという種類で、とてもやんちゃで甘えん坊です。人が大好きなので、お客さんが来たら大歓迎します。きちんと訓練を受けているので撫でてでも大丈夫ですよ。家族全員犬が好きで、これまでハスキー犬など大型犬を飼ってきました。犬のいる暮らしが当たり前になっています。

種や肥料のほか、春はハウレンソウやトマト、秋はキャベツや白菜、タマネギ苗を扱っています。リックに会いに気軽にお店をのぞきにきてくれたらうれしいですね。

弘岡上地区(有)前田種苗より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 高知地区 練習に熱 高校生花いけバトル



大会に向け練習を重ねる生徒ら

高校生花いけバトル四国大会に向け、練習会とオリエンテーションが開かれ出場予定の県内高校の生徒や、花いけバトルに興味を持つ生徒が練習に励みました。JA高知県、県などをつくる高知県園芸品販売拡大協議会は会場にダリア、ユリ、ユリカキ、紅アオイなど50種類以上の花材を用意しました。大会に参加を決めた高知学芸高校2年の片岡桜さんは「昨年の花いけバトルの決勝戦を見て刺激を受けた。出場は初めてだが、練習会のほか、花いけの動画などをみてイメージを膨らませています」と意気込みました。

3 高知地区 親子で酪農体験 あぐりスクール



牛にエサやりをする親子

高知市の岡崎牧場で親子あぐりスクールが開かれ16人が参加しました。牛の餌やり、仔牛の哺乳、ブラシ掛け、バターづくりなどを体験しました。大きな牛に驚いていた児童も、牛が食べやすいよう口元に牧草を近づけ、懸命にえさをやりました。力をこめて牛にブラシ掛けをし、全員が聴診器で心臓の音を聞いたり、手で触れて牛の体温を確かめました。バターは、ペットボトルに牛乳と生クリームを入れ、冷たいうちにボトルを振って固めます。参加者は出来立てのバターをクラッカーにのせ、おいしいと味わいました。

6 高知地区 男の料理教室で腕を磨く



料理の味見をする参加者

とさのさとアグリコレットで男の料理教室が開かれ男性6人が参加しました。今回は「食べつくそう秋の味覚」と題して高知の食材を調理しました。高知県家の光講師の楠瀬朝子さんが指導。参加者は協力して「新生姜の炊き込みごはん」「ホウレンソウのキノコおろし和え」「牛乳豚汁」「魚のハーブ焼き」など5種類の料理を仕上げました。参加者の中山裕雄さんは「一度習った料理はスムーズに作る事ができる。孫がおいしいと言ってくれるのがうれしい」とほほ笑みました。次回は12月に「男のパーティー料理」を予定しています。

4 高知地区 土佐茶でおもてなし



土佐茶を試飲する観光客（高知市の高知城）

高知市の高知城追手門広場で高知家おもてなしキャンペーンの一環として「土佐茶でおもてなし」を行い、行政やJA職員、観光案内ボランティアら17人が土佐茶の試飲で観光客をもてなし、350人に茶葉などを配布しました。愛媛県から訪れた観光客は「香りがよくて、運転の疲れが癒やされる」と手渡されたお茶を飲み干しました。営業販売事業本部の西森数彦さんは「おもてなしを通じて高知のお茶をPRできた。配布したお茶を飲んでリピーターになってくれたらうれしい」と話しました。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため少人数で行われた総会

1 園芸部より 園芸部総会を開催 令和3園芸年度販売目標49億円

春野園芸部は10月21日、グリーンはるの大会講室で園芸部総会を開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、郵送による書面議決方式での開催。総会は、構成員308人に対し、本人出席12人、書面議決168人で総会が成立し、第1号議案「令和2園芸年度事業報告および収支決算書承認について」第2号議案「令和3園芸年度事業計画について」は原案通り承認されました。令和3園芸年度については、販売目標49億円達成にむけ、園芸部では品目ごとの課題への取り組み、担い手の確保・育成など、販売部では生産・販売一体となって販売強化、効果的な宣伝販売促進活動などに取り組めます。販売課の吉本光寛課長は「新型コロナウイルス感染症は依然として終息が見えない状況が続いているが、感染予防対策を強化するとともに、生産者が安心して出荷継続できる体制を整えていきたい」と話しました。



環境制御技術を用いた栽培管理を説明する麻生さん

2 春野地区 環境制御アドバイザー研修

春野営農経済センターと高知農業改良普及所は、春野町のキュウリ圃場で研修会を開き、キュウリ担当の専門営農指導員と普及指導員ら24人が参加しました。普及所はモデル生産者からの週1回の生育調査結果、環境データ等を蓄積し分析することで、環境制御データに基づいた栽培管理について説明、①環境測定器でハウス内の環境を把握する②自動天窓を導入し適正な温度、湿度管理をする。そのうえで炭酸ガスを施用し収量を増やすことが有効とまとめました。栽培コンサルタント会社デールフーリージャパンの麻生英文さんは「炭酸ガス施用による収量の向上には、温度、灌水、湿度のバランスが必要」と強調しました。参加者は「収量30トンを実現する栽培管理」と題し、アドバイザーから助言をもらいながら意見交換をしました。JAと県は、産地全体への環境制御技術の導入を連携して支援し、生産者の増収効果の拡大を目指しています。

高知農業改良普及所より

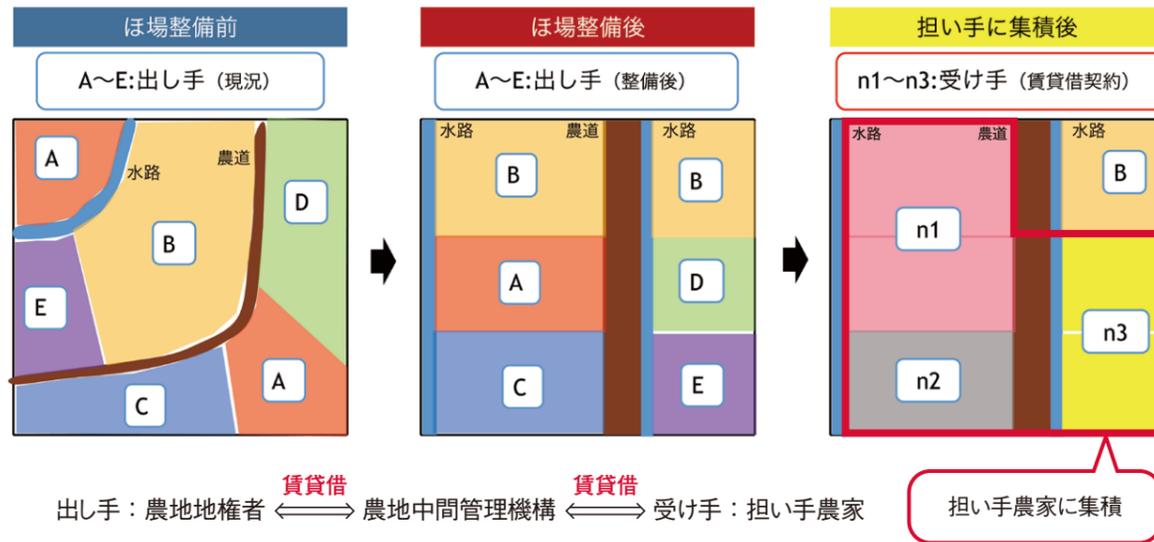
ほ場整備をすすめよう！

地元負担ゼロ！で
ほ場整備ができます！
農業をリタイアしようと考えている方
土地持ち非農家の方など必見！

～“農地中間管理機構関連農地整備事業”のご紹介～

これまでのほ場整備は地元負担（例えば事業費の10%など）が必要でしたが、H30年度から、**地元負担ゼロ**の事業「**農地中間管理機構関連農地整備事業**」が創設されました。（補助率/国:62.5%,県:27.5%,市町村:10%）
この事業は、ほ場整備を行う前に、その整備する区域にある皆様の全農地について、**農地中間管理機構**（高知県農業公社）に貸付していただき、ほ場整備後（登記後）に区域内外の**担い手**（認定農業者など）に農地中間管理機構から長期（**15年以上**）に貸すことで担い手に安定して農業を営んでもらうというほ場整備事業です。耕作放棄地が増えてきたエリアなど、この機にこの事業を導入し、使いやすく貸しやすい農地に転換していきましょう！（※本事業は、「農地中間管理事業の推進に関する法律」及び「土地改良法」に基づく国の補助事業です。）

農地中間管理機構関連農地整備事業（ほ場整備）のイメージ



【重要】事業採択要件等は、主に以下のとおりとなっています。

- 1) 全体面積要件は10ha以上（中山間地域5ha以上）であること
 - 2) 構成する各団地は1ha以上のまとまった農地（中山間地域0.5ha以上）であること
 - 3) 農地を15年以上貸すことが可能なこと（農地中間管理権設定に必要）
 - 4) 事業完了後5年以内に8割以上の農地を“担い手”に集積（貸す）すること（※）
 - 5) 事業完了後5年以内に区域全体で2割以上の収益性が高まること（果樹：10年以内）
 - 6) 費用対効果は1.0以上必要であること
- ※地権者又は相続人全員の同意が必要

（その他留意事項）
土地改良区の設立は不要ですが、換地（登記）にかかる作業は行政と受益者が協力して行います。また、換地を伴いますので清算金が発生する場合があります。本事業は県、市町村、関係農家、農地中間管理機構が連携して準備・実施します。

お問い合わせ先：高知県中央西農業振興センター（TEL088-852-7266）まで

えいのう～

役立つ！
得する！
情報

鳥獣被害対策専門員からのお知らせ



イノシシの生態を知って対策しよう



鳥獣被害対策専門員
よこさこ ゆうた
横佐古 優太
携帯電話:090-3189-0373

今回はイノシシの生態について紹介します。イノシシは1～2月頃が繁殖期で、オスがメスを求めて活発に活動します。妊娠期間は120日程度で、5～6月頃に平均4頭子供を産み、母親を中心としたグループを作ります。身体能力は高く、1mの柵を跳び越すほどのジャンプ力があり、また20cmの隙間があればぐり抜けます。ただ、ジャンプの着地時に脚を怪我してしまうリスクがあるため、柵がある場合は、下から潜って入り込もうとします。そのため柵を張る時は、下に隙間ができないように気を付ける必要があります。またイノシシは一度侵入したところから何度も入ろうとします。柵は頻繁に見回りをを行い、不備があった箇所は早急に補修を行うことが大切です。鳥獣被害対策専門員は、被害相談はもちろん、狩猟免許の取得などもサポートします。お気軽に御連絡ください。



手軽に健康 手指体操

指先合わせは脳の老化防止の第一歩

健康生活研究所所長 ● 堤喜久雄

師走の忙しい時期にお勧めなのが、この指先合わせです。指先体操の中でも最も小さな動きをする体操で、気持ちにも負担をかけません。ごく簡単な動きですが、指先合わせをするだけで自然に意識が指先に向けられます。それだけでも十分に脳に刺激を与えることになるのです。

1秒程度のリズムで繰り返し、30秒ほど行いましょう。合わせる指先の順番や速さ、合わせる回数を変えるなどいろいろなパターンで行えば、さらに効果アップ！気持ちに余裕のあるときはトライしてみましょう。

指先でキツネを作る指遊びにも似ています。ご家族と一緒に遊びながらやるのも一興です。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

営農リーダー「指導員」の紹介。頼もしくて、活躍が楽しみです。

(春野町弘岡中 67歳)

営農指導員こそJAの原点。若い指導員がそれぞれに意欲的で頼もしい。ぜひ頑張ってください。

(春野町弘岡下 90歳)

▼営農指導員はJAと農家を結ぶパイプ役として重要な役割を担っています。特に専門指導員は品目ごとに県域で営農指導を行うほか、新任指導員の育成に取り組むなど、期待が高まっています。

JAの直販所へ行くことが楽しみです。季節も良くなったので毎日行っています。

(春野町平和 67歳)

▼毎日のご利用ありがとうございます。旬の野菜や果物がならぶ直販所は季節を感じられてたびたび足を運びたくありませんね。

島本須美さんとのスペシャル対談。高知の良さは県外に出て初めてわかるのかも知れませんね。

(高知市小石木町 67歳)

▼高知出身で有名声優の島本さん。JA高知県のテレビCMのナレーションをしていただいたことを記念して対談が実現しました。高知の自然や農業への思いを話していただきました。CMも放送中です！

おいしいトマトの見分け方参考になりました。野村妙子さんのトマトを見かけたら買っています。

(高知市介良 78歳)

▼おしりのスターはおいしい証拠！「はるの恵みトマト」はサラダもいいですが、火を通してスープやソースにするのもおすすめです。

写真が大きくて説明がついているのでページ読みました。「れいほく寺子屋」いいですね！近ければ参加してみたい。

(春野町弘岡中 65歳)

▼すみずみまで読んでいただいてありがとうございます。JAは各地区でお楽しみイベントや教室を開催しています。こうぐりでもお知らせしますので、これからもご愛読ください。

梨のジャムは毎年作りますが、梨のスムージーは新しいですね。さっそく作ってみます。

(高知市二宮東町 61歳)

▼梨のシャリシャリ感と香りを楽しめるスムージー、これから定番になりそうですね。ジャムも美味しそう！

10月末は主人の60代最後の誕生日です。夫婦そろって元気で過ごしたいと願っています。

(高知市北新田町 67歳)

▼お誕生日おめでとございます。こうぐりでは高知の農業や食の情報を発信しています。ぜひ、ご夫婦の健康づくりやお出かけの参考になさってください。

川柳・短歌・俳句

今年も 台風知らぬ 稲を刈る

(春野町弘岡下 90歳)

若き日の 写真を眺め 沈み入る

(高知市高須 72歳)

INFORMATION

お知らせ



ビニール加工場の冬季対応について

昨年に引き続き業務の効率化を目的として、冬季のみビニール加工場を休業いたします。休業中のビニールの注文等につきましては、購買課が南国ビニール加工場へ依頼します。災害時または、緊急時の対応は従来通り加工場が対応いたします。組合員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

休業期間

令和2年12月1日～令和3年2月28日

休業期間中のお問合せ先

購買課 828-6111

【連絡先一覧表】

春野支所

総務課	894-3033
信用課	894-2203
共済課	894-3304
金融渉外課	894-3309
高吾サービスセンター (事故処理)	892-3605

営農経済センター

販売課	894-2222
営農渉外課	894-5660
購買課	828-6111
ビニール加工場	894-4264
農機センター	894-5290

営農経済センター

店舗課	828-6116
JAグリーンはるの店	828-6161
配送部門	828-6113
重油係	828-6115
Aコープはるの	894-2225

養鰻出荷・加工場	894-5424
はるちゃんのアイス屋	894-2760
JA子会社	
(株)JAエナジーこうち 春野給油所	828-6212
ルミエールはるの	(フリーダイヤル24時間) 0800-200-5911